

# マスメディアにおける敬語使用の変異と聞手の感情に及ぼす効果

○東 弘子 (愛知県立大), 宮地 朝子 (名古屋大), 加藤 淳 (愛知県立大), 江口 正 (福岡大)  
 azumah@for.aichi-pu.ac.jp miyachia@lit.nagoya-u.ac.jp junkato@lemon.plala.or.jp GHF01202@nifty.com

## 0. はじめに

本稿では、敬語を使用して話題の人物を上へ待遇するときの待遇決定およびその解釈のプロセスを提示する。話題の人物が聞手(や聞手に近い人物)の場合と、聞手と無関係な人物の場合では、待遇の決定とその解釈のプロセスが大きく異なる。これをふまえて、話手と聞手の視点が共有されるしくみを仮定し、そのあらわれとしてマスメディアでの敬語使用を見る。マスメディアの報道の表現に対し、受信者側にはさまざまな感情が生じる。本論のシステムから見ると、この事実はマスメディア側が元来同質ではない受信者の視点を固定化した待遇決定をしている一方で、受信者にはその待遇表現をもとに別の視点設定が可能になるために起こることとして捉えられる。

## 1. 敬語使用時における、待遇決定のためのシステム

### 1.1. 領域

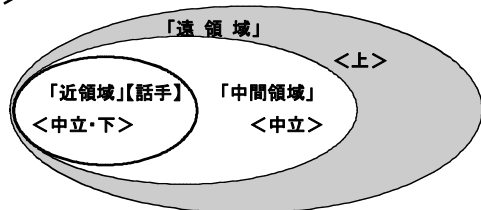
待遇を決定する基本的なスケールを、話手からの距離の遠近による領域として設定する。

「遠領域」: 上待遇

「近領域」: 中立(または下<sup>1)</sup>)待遇

「中間領域」: 中立待遇

#### <図①>



- ▲小泉首相は岡田代表にお答えになった。<sup>\*2</sup>  
(小泉: 遠領域に割りふる→上待遇)
- ▼小泉首相は▲岡田代表にお答えした。  
(小泉: 近領域に割りふる→下待遇)  
(岡田: 遠領域に割りふる→上待遇)
- 小泉首相が岡田代表に答えたのを[あなたは]<sup>\*3</sup>ご存じですか?  
(小泉: 中間領域に割りふる→中立待遇)  
(聞手: 遠領域に割りふる→上待遇)

「遠領域」に割り当てられる具体的な要件

: 敬意, 崇拜, 畏怖, 嫌悪, 疎, 忌避など

「近領域」<sup>\*4</sup>に割り当てられる具体的な要件

: 親しみ, 仲間意識など

東 2004 では、話題の人物<sup>\*5</sup>の待遇は、話手との直接の関係によって決められるのではなく、上記領域の中で聞手の位置づけをした上で決定することを主張した。

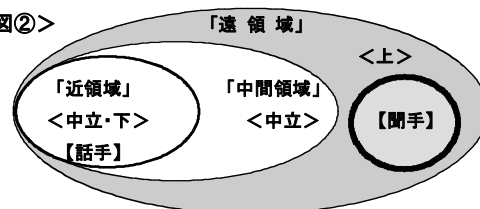
本稿では、聞手類<sup>\*6</sup>を上へ待遇するケースと、聞手類以外を上へ待遇するケースで、話手の操作(聞手の位置づけと待遇の適用)と、聞手の解釈(聞手自身の位置づけの解釈)それぞれにおけるプロセスが異なることを示す。

### 1.2. 聞手類を上へ待遇する場合

: 聞手を「遠領域」に位置づける

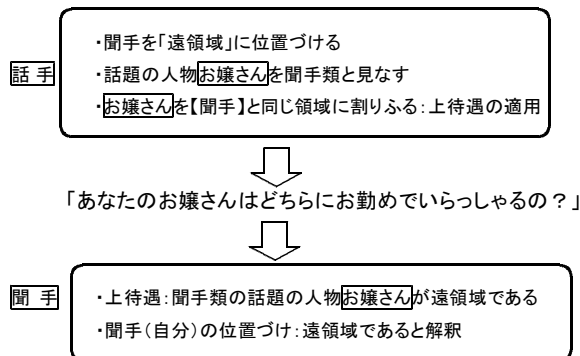
このケースでは、話手は、(眼前の)聞手を遠領域に位置づける(図②)ことで、聞手類もそれに準じて遠領域に割りふるという操作をしていると考える。聞手は、それに基づき聞手自身が遠領域に位置づけられていることを知る。

#### <図②>



- ▲[あなたのお嬢さん]はどちらにお勤めでいらっしゃるの?
- ▼うちの社長が▲そちらの営業の方にうかがっております。

待遇の適用と解釈のプロセス: 例4) の場合



### 1.3. 聞手類以外の人物を上へ待遇する場合

: 聞手が「近領域」に位置づけられたと解釈する

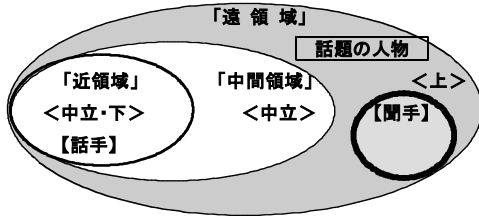
\*1 「中立または下」に待遇する領域において人物を「下」に待遇するのは、それにともなって遠領域の人物を上へ待遇することが目的の場合のみである。  
 \*2 本稿全体を通して、例文に付される動詞部分の下線\_\_\_\_\_は非敬語形、~~~~~は尊敬語形、.....は謙譲語形を表す。また、例文中待遇に関わる人物を□で示し、□は中立に、▲は上に、▼は下に待遇されることを示す。  
 \*3 本稿では聞手を表現しない用例の中で、聞手の待遇を表すために便宜的に「あなた」という表記をしている。  
 \*4 注1にあるように、近領域において下の待遇が出るのは上の待遇と連動するものであり、「してやがる」などのさげすみの表現などに対応するものではない。「遠領域」に敬意や崇拜が入ってはいるが、「近領域」に卑しめ、さげすみなどが入るわけではない。  
 \*5 発話の中で言及される人物は「話題の人物」であるので、話手、聞き手も話題に取り上げられれば話題の人物である。  
 \*6 聞手に近であると話手が判断する人物。具体的には、聞き手の身内や組織の仲間など。

聞手類以外の人物を上へ待遇するケースでは、話手の操作は、話題の人物を遠領域に割りふるだけである。

- 6) ▲鈴木さん お亡くなりになったそうだよ。  
 [あなたは] ご存じでしたか？

例 6)のように、談話の中で聞手も遠領域であることがマークされている場合は<図③>のようになる。<sup>7</sup>

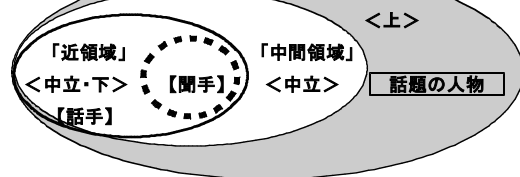
<図③>



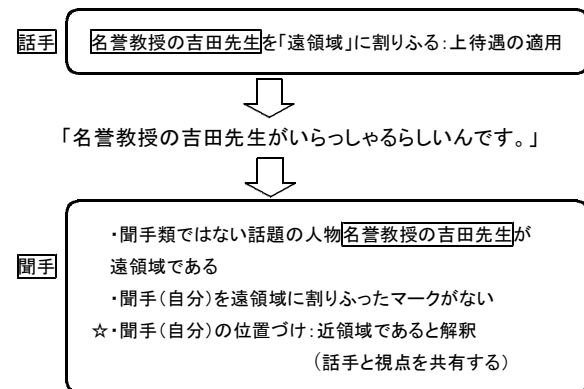
ところが、聞手を遠領域に割りふっていることが談話の中で積極的にマークされない例 7)、8)の場合、図④のように、聞手は話手の「近領域」に位置づけられたと解釈しやすい。

- 7) ▲鈴木さん お亡くなりになったそうだよ。  
 8) 洋子さん、[あなたは] 博物館の展示、もう見に行きましたか？僕は行ってきましたよ。そうそう、偶然田中先生に会って聞いたんですけど、今度▲名誉教授の吉田先生がいらっしゃるらしいんです。▼洋子さんが館内をご案内することになりそうですよ。

<図④>



待遇の適用と解釈のプロセス: 例8)の場合



例 8)では、話手が聞手「洋子さん」を下に待遇していることから、聞手が「近領域」であることが示され、聞手の解釈も再確認される。謙譲語を使用して聞手への下待遇を話手がマークすると、聞手は

話手によって近領域に位置づけられ、話題の人物に対して話手と視点を共有することになる。

#### 1.4. 聞手の視点

1.3のケースでは、聞手が近領域に位置づけられるという解釈の過程を示した。しかし、システム上、話題の人物が「聞手類以外」だからといって常に、聞手が自動的に「近領域」に位置づけられるわけではない。

だが、聞手類以外の人物を上へ待遇すると、近領域へ聞手が引き込まれると自動的に解釈する仕組みがあると仮定すれば、聞手に生じる感情を説明することができる。<sup>8</sup>

- 9) ▲僕の恩師が、被災地をご訪問になる予定なんです。

話手の恩師のことを知らない「同僚」が聞手である場合、例 9)では、聞手が近領域に位置づけられたと解釈することで、話手が話題の人物を遠領域に割りふるその視点を共有させられたという意識が生じ、聞手が反感を覚えると考えられる。<sup>9</sup>

「僕の恩師」は話手にとっては「敬意」をもつ対象であっても、聞手には無関係であり、話手と同じ視点だと聞き手が解釈してしまうと聞手は反感を覚える。敬語を使用し、話題の人物を上へ待遇すると、話手の上待遇の表明だけにとどまらないと考えられる。

話題の人物への敬語使用がなく中立の待遇のみの場合は、領域は設定されず、この場合、聞手は遠近領域のどちらにも位置づけられない。

- 10) [あなたの]お嬢さん、元気なの？  
 11) 鈴木さん、転勤するそうだよ。

よって、話手が尊敬などにより遠領域に入れたい気持ちがあっても、聞手との関係を考慮に入れて中立に待遇するという判断をすることは、聞手への配慮方法の一つとなりうる。

## 2. マスメディアにおける敬語使用の現状

通常の1対1のコミュニケーションにおいては、話手と聞手の間の関係や話題の受け止め方が多様で自由であるため、聞手が自分を話手の近領域に位置づけられていると解釈することによってのみ、特定の感情が生じるとは断定しがたい。しかし、話手(送信者)と聞手(受信者)の関係に制約があるマスメディアにおいて、1.3で示した聞手の位置づけに関する解釈のシステムを用いると、聞手に生じる感情の説明が可能である。このことを示した上で、聞手の解釈のプロセスの妥当性を明らかにする。

### 2.1. マスメディアにおける聞手の位置づけのあらわれ

#### 2.1.1 中間領域に位置づける: 遠/近領域の設定なし

社会的地位が高い人物や、著名人であっても、新聞やニュースが話題の人物とするとき、通常は上へ待遇しない。聞手である受信者に対して中立の姿勢を保つために、話題の人物を上へ待遇しない。多くのマスコミの送信者はこのスタンスを基本とし、多様な聞手に対応している。

\*7 遠領域に割り振られたもの同士には直接的な距離の関係は生じないため、聞手と話題の人物が近いものであることにはならない。

\*8 もちろん例 6)のように聞手が遠領域への位置づけをマークされている場合は、そのマークが優先される。

\*9 菊池 1994 ( p.104 )でも、適用のルールとして「敬語上のⅢ人称の人物で、聞手から見て高める対象とは思われないような人物を高めるのは、聞手に対して失礼になる」という指摘がある。しかし、菊池の示すルールには社会規範としての記述が混在するという問題点がある。(山下 2001 , 東 2004 参照)

12) **小泉総理大臣**は訪問先のラオスで中国の温家宝首相と会談しました。先の胡錦濤国家主席との会談につづきまして今回も、小泉総理大臣の靖国神社への参拝問題が取り上げられました。会談の中で**温家宝首相**は日中関係は経済分野を中心に発展を続けており、主流にあたる部分については良好だと述べた上で靖国神社参拝の問題を適切に処理していただきたいと**小泉総理大臣**に靖国神社への参拝を取りやめるよう求めました。これにたいして**小泉総理大臣**は、これまで参拝してきたのは心ならずも戦火に倒れた人々への慰霊の気持ちと不戦の誓いを新たにすためだとこれまでの主張を改めて説明しました。(News7, 2004.11.31, NHK)

13) 今季2千本安打を達成した**巨人の清原和博内野手**が故郷の大阪府岸和田市から市民栄誉賞を受け、その授与式が6日、同市で行われた。**清原**は「19年間ボールを怖がらずにやっけてこられたのは(勇壮な)だんじり祭りのある岸和田の血が流れているから」とあいさつ。巨人残留が先月末に決まり、「岸和田市民の代表として東京で暴れまわると豪語した。(朝日新聞 2004年12月07日朝刊「巨人・清原、岸和田市民栄誉賞の授与式に参加(ハーフタイム)」)

### 2.1.2 遠領域に位置づける:受信者が上の待遇

「謝罪」「注意喚起」「挨拶」など特定の情報においては、送信者が受信者全体を遠領域に割りふって、上位に待遇している。

14) ラジオ深夜便は来年15周年を迎えます。それを記念してこんなにかわいいマスコットが生まれました。そこで**▲みなさま**から愛称を募集しています。ハガキまたはFAXで愛称とその理由、お名前、おところ、電話番号などを書いてご覧の宛先までお送り下さい。たくさんのご応募をお待ちしています。(2004.12.8放送NHK)

15) 「お詫びとお知らせ」**▼弊社**が平成16年11月23日に横浜市内において販売いたしました「ごま団子(3個入)」のうち7箱に04年12月6日と消費期限の表示に誤りがあることが判明いたしました。正しい表示は04年11月23日です。**▲お客様**は、ご迷惑とご心配をお掛けいたし、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。(後略) (「本日のお詫び広告 お詫び広告の備忘録」<http://entei.cocolog-nifty.com/owabi/2004/11/index.html>)

### 2.1.3 近領域に位置づける:関手類以外の話題の人物が上の待遇

マスメディアでは、送信者側が話題の人物を上へ待遇した場合、2.1.2のように直接的に訴える場合を除いて、話題の人物がマスメディアの関手(受信者全体)類であるとは考えられない。

TV番組でゲストを紹介するときなどに、この待遇が現れる。話手は、話手からも関手からも、遠領域に割りふって、上位待遇するのが適切であるという判断を示すことになる。

16) 今夜は、NBAにたいへん詳しい**▲スポーツジャーナリスの北籠洋一郎さん**にお越しいただいています。(NHK「クローズアップ現代」No.2004「NBA田臥勇太175センチの挑戦」2004年12月8日放送)

17) ご自分の病状からいって、このようなプライベートな写真やビデオを公開することに**▲雅子さま**はお悩みになったのではないだろう

か。また、「愛子さまは自閉症」と、根拠のない噂に傷つかれた**雅子さま**が、同じ症状に悩む子供たちや、その両親にお気遣いになったことは、ご自分の母親としての立場からよく理解できる。

(女性自身 2004年10月12日号 pp.33-36)

## 2.2. マスメディアにおいて送信者側と同じ視点を持つ受信者を設定することから生じる感情、反応

### 2.2.1 受信者の視点が均一のメディア:上位待遇に異論が生じにくい

18) **▲お釈迦さま**は、二千五百年前に悟りを開かれたのが三十五歳だったんです。それから八十歳で亡くなるまで、自分の足で歩かれて悩める人の話を聞き、苦しんでいる人を慰め、教えをひろめていかれた人なんです。**▲お釈迦さま**は歩いていらつしやらない時は、竹林精舎や祇園精舎などのサンガへみんな集まって来て、**▲お釈迦さま**がそこでお話をなすったわけです。(瀬戸内寂聴『寂庵法話集』CD集解説書(日本通信教育連盟)p.22)

19) **▲イエス**がガラリヤ湖のほとりを歩いておられたとき、ふたりの兄弟、ペテロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレをご覧になった。彼らは湖で網を打っていた。漁師だったからである。**▲イエス**は彼らに言われた。「私について来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」彼らはすぐに網を捨てて従った。そこからなお行かれると、**▲イエス**は、別のふたりの兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父ゼベダイと一緒に舟の中で網を繕っているのをご覧になり、ふたりをお呼びになった。彼らはすぐに舟も父も残してイエスに従った。(1978『新約聖書 新改訳』日本聖書刊行会p.4-5)

20) あなたがた信仰する者よ、忍耐と礼拝によって助けを求めなさい。本当に**▲アッラー**は耐え忍ぶ者と共におられる。(コーラン2.153『日亜対訳・注解 聖クルアーン』コーラン:「日亜対訳・注解 聖クルアーン」(第五刷)宗教法人日本ムスリム協会発行(聖クルアーン・アラビア語・日本語検索(日本ムスリム情報事務所)<http://www.isuramu.net/index.html>)

21) 内親王殿下(愛子さま)が、ご病気ではないかという根拠のない憶測が流れ、**▲両殿下**はずっとお心を痛められていた。(女性セブン2004年10月14日号pp.44-45)

22) ま相当思いつめた一、あの一、こととお話になつて**▲野田聖子さん**、なんですけれども、えー、60年に生まれて、あの一、大学卒業後都内のホテルの勤務などがあって、岐阜の県会議員から衆議院に、そして大臣もうすでに、えー就任されて結婚と、いうことなんです、この結婚されたあと、ま、不妊治療を始めて、えー、妊娠・流産と、いうことを赤裸々にお話なさってるんですが、ま、ここまで一人の女性として、あの明らかにするということは相当、考えたうえで思いだろし、ホントに子供が欲しい生みたい、っていう、思いは伝わってきますねー。水口さん、どうですか。(ワイドショー「スーパーモーニング」2004年12月2日放送)

23) **▲天皇・皇后両陛下**は10月2日、香川県に入られた。この日は高松市の県福祉総合センターで、ハンセン病療養施設「国立療養所大島青松園」(同市庵治町)の入所者が手がけた写真や盆栽、界が、陶芸などの作品をご覧に。入所者の説明を受けながら、一つ一つの作品を熱心に見て回られた。(平成16年冬第25号『皇室Our Imperial Family』扶桑社ムック)

## 2.2.2 受信者が多様なメディア: 上待遇に対してさまざまな反応が生じる

しかし、「新聞」「ニュース」のようなそもそも多様な受信者を設定しているメディアの場合、上待遇については賛否が議論されている。その例として、皇室報道をあげる。

24) ▲天皇、皇后両陛下は六日、東京から自衛隊のジェット機とヘリコプターを乗り継ぎ、日帰りで新潟県中越地震の被災地を訪問された。時折余震が起きる中、長岡市、小千谷市、川口町の避難所を回り、被災者の健康を気遣われ力を合わせ、希望を持って復興を励まされた。両陛下が大規模災害直後の被災地を訪問されるのは、一九九五年の阪神大震災以来。(2004年11月07日 共同通信)

25) 一方、紀宮さまと黒田慶樹さんの婚約について、宮内庁は、今月18日に、正式に発表する予定で準備を進めています。▲紀宮さまは、秋篠宮さまのご学友で、東京都職員の、黒田慶樹さんと婚約されることになりました。(News7, 2004.12.01, NHK)

「皇室報道」に関して 1989～1993年にかけて、多く論議された。以下にいくつかその記事などをあげる。

- 1993年6月6日 朝日新聞社説【「さん」が「さま」になる日】
- 1991年12月『創』(創出版)【東京新聞が改めて提起した「皇室報道」見直し論議】
- 1989年3月(No.452)『新聞研究』海外での天皇報道と市民の反応
- 1989年5月(No.454)『新聞研究』天皇報道を振り返る  
pp.31-36【天皇報道・わが社の展開】  
pp.37-40【皇室敬語の“ゆれ”を検証する】
- 1989年9月(No.458)『新聞研究』第八回全国新聞信頼度調査付帯調査・新聞の天皇報道に対する読者の反応
- 1989年12月(No.461)『新聞研究』天皇関連報道紙面調査

送り手側の皇室用語の使用要領から、皇室に対する敬語の使用方針を引用する。皇室への敬語使用が「方針」として定められていることがわかる。

### ・共同通信社(1973)

- 一、皇室に対しては、敬語を使う。
  - 二、敬語が過剰にならないようにし、特に二重敬語を使わないよう注意する。敬語はワンセンテンスにつき一カ所を原則とする。
- (中略)

[注]動詞の敬語法は次の型がある。①れる られる(例略)②お○○になる(例略)③ご○○になる(例略)②③の型はできるだけ使わない。六、外国王室については原則として敬語は使わない。しかし、外国の王室関係者が、天皇、皇族と行動をともにした場合などは皇室並みの敬語を使う。(「皇室用語について」p.488-489)

### ・朝日新聞社(1990)

#### 【皇室用語使用要領】

一、皇室に対しては、国民感情などに照らして相当と思われる敬語を使う。ただし、過剰な敬語を使わないことを基本線とする。

一、かつて皇室だけで使われていた特別な敬語は使わない。また官公庁が発表文で使用した特別な敬語は、一般敬語に直す。

《参考》旧赤本では「一般敬語のなかの最上のものを用いる」としていたが改定。

一、やさしい敬語表記の大原則

①名詞には接頭辞「お」「ご」をつける。

②助動詞「れる」「られる」を使う。

③「お……になる」「ご……になる」の形を基本形の一つとする。

一、重複した敬語は、言葉として誤りだから使わない。

〈例〉ご出席される → ご出席になる

→ 出席される

上記手引き書の方針にもかかわらず、実際の朝日新聞の記述では、名詞の敬称以外の敬語をほとんど使用していない。

26) 新年恒例の一般参賀が2日、皇居であり、6万8100人が訪れた。好天に恵まれたが、昨年より約1万人少なかった。天皇陛下は皇后さまや皇太子さま、秋篠宮ご夫妻、紀宮さまら皇族方とともに計7回、宮殿・長和殿のベランダから手を振り、詰めかけた人々から新年の祝賀を受けた。休養中の皇太子妃雅子さまは欠席した。天皇陛下は「新しい年を迎え、共に新年を祝うことを誠に喜ばしく思います。年頭にあたり、我が国と世界の人々の幸せを祈ります」と述べた。(後略)(2004.01.03 朝刊)

## 3. おわりに

メディア論では、「敬意を表すことが当然であるという印象を与える」(佐藤 2004p.132)という視点で、敬語使用について言及されることがあるが、本稿で示したような、談話理論上の待遇決定のシステムを、前提として考慮に入れ、論じる必要があるであろう。

マスメディアにおける敬語使用の是非は、話題の人物に対する待遇のあり方そのものの問題ではなく、本質的には、個々の関手が敬語使用によって視点を定位づけられることへの配慮がなされるべきかどうかという問題になる。

それでも受信者ごとに、さまざまな反応が生じうるのは、話手の上待遇決定の操作からは独立して、関手の解釈の過程成立しうることから他ならない。

### <文献>

東弘子2004「話題の人物」の待遇を決定するシステム(名古屋大学国語国文学95)

菊地康人1994『敬語』(角川書店)

佐藤彰2004「皇室報道における引用一その歴史的考察」『メディアとことば1』(ひつじ書房)

山下仁2001「敬語研究のイデオロギー批判」野呂香代子・山下仁編著『正しさへの問い』三元社

### <資料>

財団法人共同通信社1973「皇室用語について」『記者ハンドブック 用字用語の正しい知識』(株式会社共同通信社)

朝日新聞用語幹事編集1990『朝日新聞の用語の手引』補遺 「皇室用語用例集」(この資料の閲覧に関しては朝日新聞東京本社アエラ編集部石川雅彦氏の協力を得た。)

本稿は平成16年度科学研究費(若手研究B:研究代表者東弘子)16720108による。